

令和3年6月23日
総務部
企画政策部

【共同記者会見】

全国初！イーヒルズ株式会社との包括連携協定を締結 ～ローカル5Gの地域実装に取り組みます～

君津市は、イーヒルズ株式会社と、誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化の実現を目指し、市民サービス向上と地方創生に資する先進的な情報通信技術の地域実装に取り組むことによって、君津市におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することを目的に、包括連携協定を締結しました。

なお、イーヒルズ株式会社と自治体との協定締結は全国初となります。

1 協定締結日

令和3年6月22日（火曜日）

2 連携事項

- (1) DXに関すること。
- (2) ローカル5Gに関すること。
- (3) 地方創生に関すること。
- (4) 情報発信に関すること。

3 今後の具体的な取組

君津市の公共施設やコワーキングスペースなどにおいて、ローカル5Gの実証実験を行う。

4 共同記者会見出席者

イーヒルズ株式会社 取締役 渡部 宗一 様

5 会社概要

会社名 イーヒルズ株式会社（eHills Corporation）

本社所在地 東京都港区六本木六丁目10番1号

資本金 1億円（2011年8月）

株主構成・出資比率：森ビル株式会社（52%）
自己株式（48%）

事業内容 1. インターネットを利用した通信販売、各種情報の提供・
収集・販売・販売代理、広告業
2. 広告・宣伝に関する企画、制作、広告代理業

3. コンピュータのソフトウェアの開発、開発受託、販売、
賃貸

代表取締役 森 浩生
設立 平成13年6月21日

【本件に関する問い合わせ先】

【DX 推進に関すること】

君津市総務部DX推進課 担当：村越・金綱

電話：0439-56-1125 FAX：0439-56-1404

メール：dx@city.kimitsu.lg.jp

【連携協定に関すること】

君津市企画政策部政策推進課 担当：川名・重田

電話：0439-56-1568 FAX：0439-56-1628

メール：seisaku@city.kimitsu.lg.jp



君津市との今後の事業について

2021年6月23日

イーヒルズ株式会社

イーヒルズ株式会社

所在地	東京都港区六本木6-10-1
代表取締役社長	森 浩生
資本金	1億円
株主構成	森ビル 52%、自己所有 48%

事業概要

1. ビル運営にかかわるシステム開発並びに運営

テナント向けポータルサイトの運営(入館予約、空調、各種手続き等)
検針システム開発・運営

2. ビル制御システムセキュリティコンサル事業

3. 通信(Local 5G、LPWA)の都市開発への応用方法の研究

4. SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の受託

日立製作所【おみせのトラスト】

<https://www.hitachi.co.jp/products/it/security/column/11/index.html>

君津市との取組

Local 5G を利用したテレワーク・ワーケーション拠点の整備

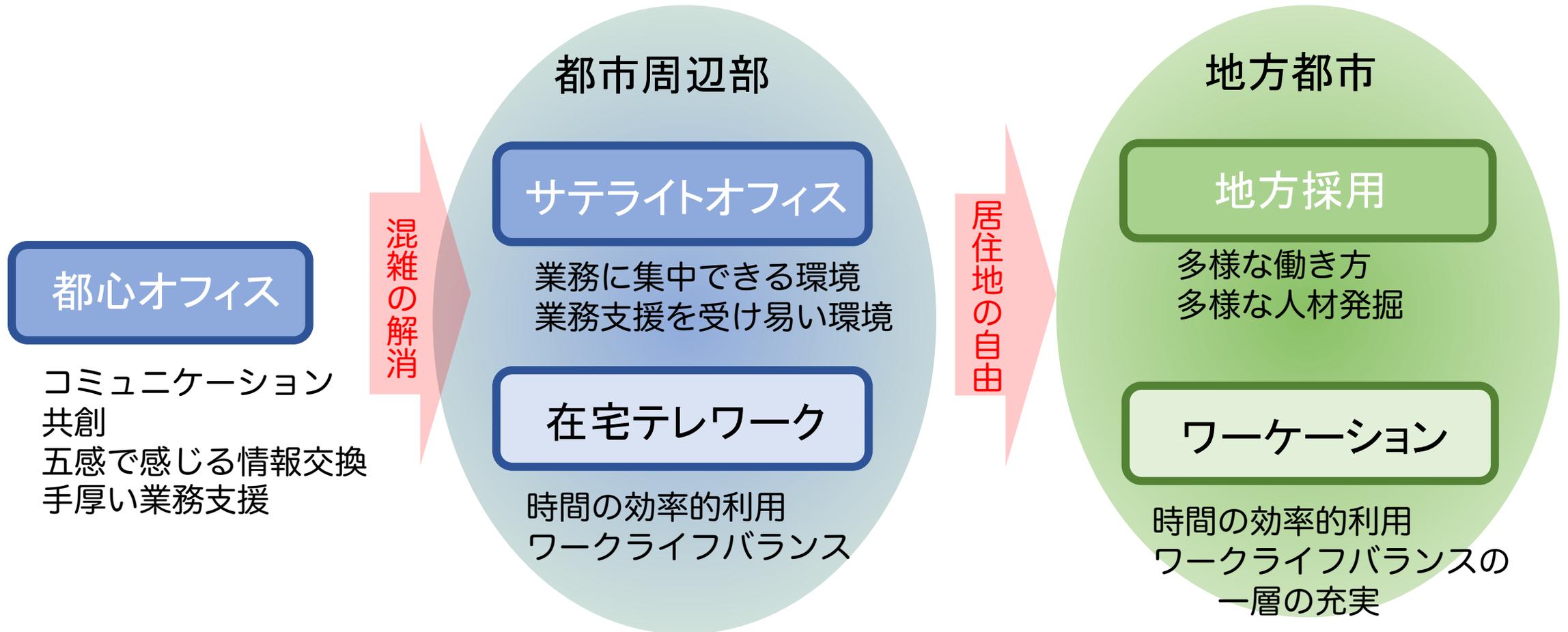
1. 誰でも簡単に利用できる高セキュリティな通信環境を備えた働く場

多くの家庭のWifiルーターはセキュリティ対策が未実施

家庭の通信環境(Wifi等)まで企業は把握してない

2. 多様な就労環境を実現

通信環境に課題



自宅のWifiのセキュリティ上の問題点

1. Wifiルーター管理画面でのパスワード

初期設定のままで放置、簡単なパスワード設定

2. 古い暗号化キー(WEP)の利用

解読ソフトをネット上から入手可能

3. Wifiルーターソフトウェア脆弱性の問題

自動更新機能の無いルーターでは、最新のセキュリティパッチ未適用のものがある

会社のWifiでは

パスワードの管理が不十分

高速・大容量(20Gbps)

超高信頼低遅延(1ms)

多数同時接続(100万デバイス/km²)

※ 5G は特に新規性の高い技術ではなく、4Gよりも広い帯域幅(最大で1GHz幅)を効率よく活用して高速大容量通信を可能とする仕様。

5Gの現状・・・開発途上であり、商品化・普及はこれから

1. トータルとしての低遅延は未実現
2. 基地局のコストが高く、普及の阻害要因

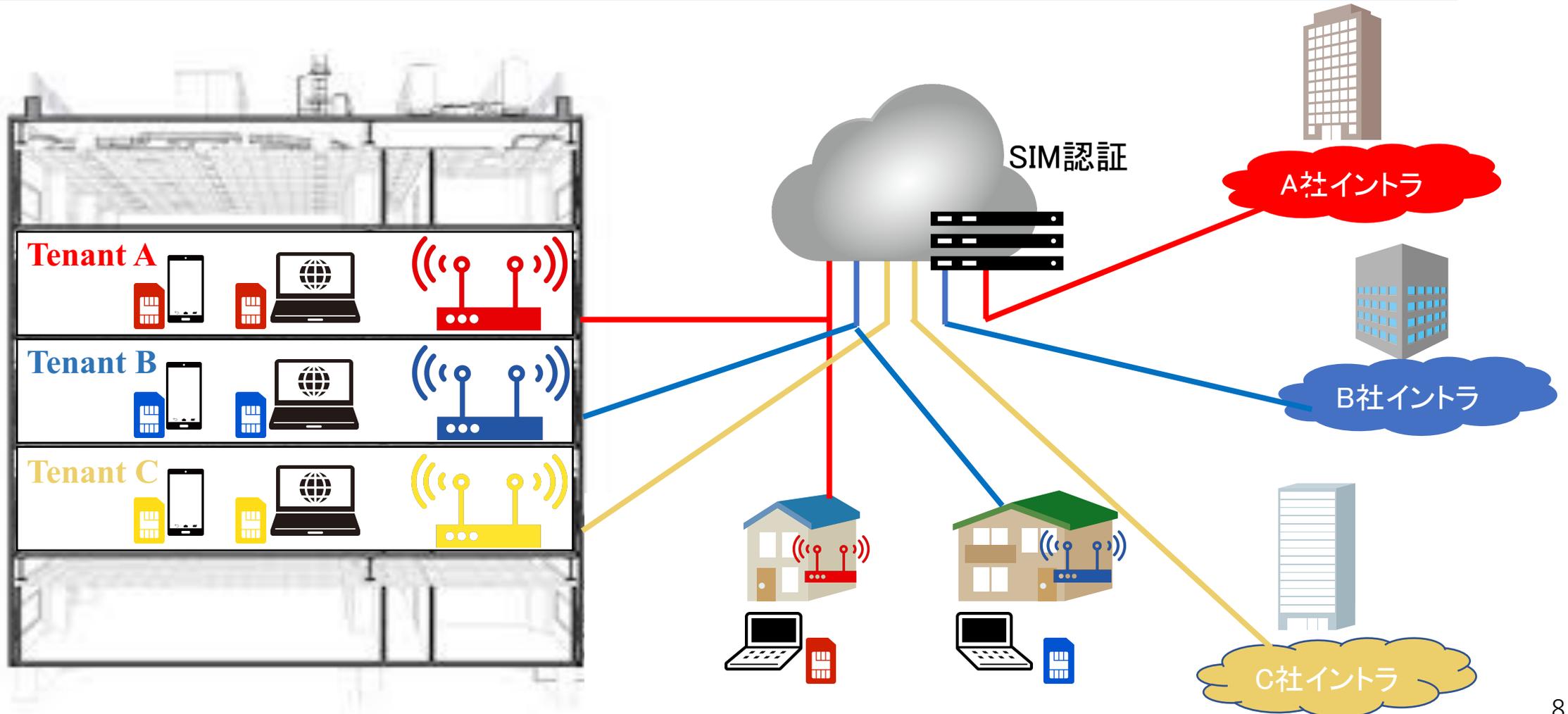
5G以外の有線区間での遅延や画像のエンコード・デコードにかかる遅延が未解消

ユーザーが独自に構築する5Gネットワーク
クローズドかつ高セキュリティ
用途に合わせた柔軟な通信環境を構築可能

Local 5Gのメリット

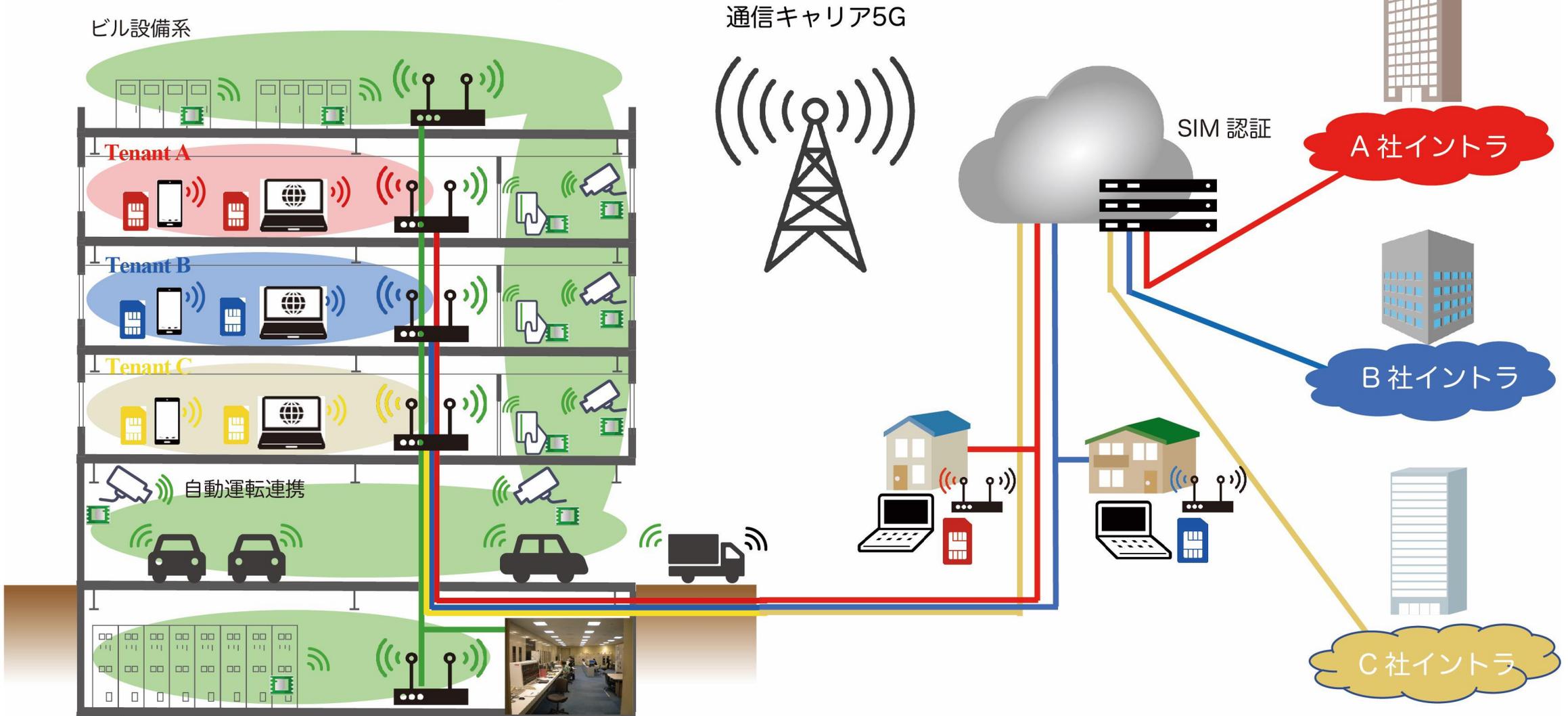
1. 5Gの3つの特徴『高速・大容量』『低遅延』『多数同時接続』
2. ネットワークスライシングの技術により、サービスの種類毎に最適な通信環境を構築可能
3. キャリア提供の5Gとの連携も可能
4. ネットワーク内の通信料は無料

SIMだけで高度なセキュリティ環境を実現



森ビルのLocal 5G 構想

森ビル Local 5G Network



多様な通信環境を用意し、利用目的に応じた通信方式の選択を可能とする

5G + Local 5G	医療、工場、自動運転車、 ワーケーション施設等	用途に応じた機能、高度なセキュリティ
4G + Private LTE	スマートフォンを中心に家庭利用	5G環境が整備されるまでの主力通信 2022年以降、徐々に5Gへ移行
Wifi 6	家庭、事業所、工場での ストリーミング、大容量通信	高速・大容量
LPWA	防災、農業、工場 通信インフラの弱い場所カバー	小容量、低消費電力、長距離通信
衛星通信	大規模災害発生時のバックアップ回線 公共機関、企業間の重要通信をサポート	高コスト、どこでも通信が可能

